

まちにジャズの風を

加古川市などに住むジャズ愛好家らが、音楽同好会「東播ジャズ倶楽部」を立ち上げた。設立記念イベントとして、11月1日に市内でライ

ブを開く。同倶楽部のメンバーは「音楽イベントなどを企画し、楽しみながら地域の盛り上げに貢献したい」と話している。(三浦拓也)

愛好家ら25人 同好会を結成

加古

同倶楽部は先月発足。コミュニティFM局「BANBANラジオ」で

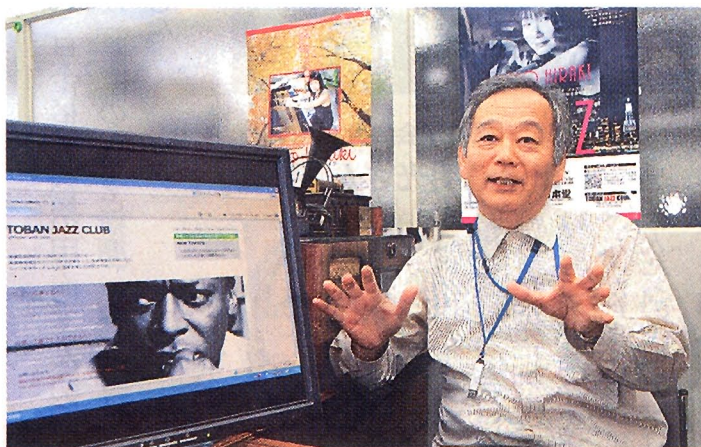
月1回、音楽番組のDJを務める塚原英成さん(56)＝同市加古川町木村Ⅱが呼び掛け、30～60代の25人が集まった。

インターネットのホームページ(<http://toban-jazz.com>)も開設。ブログでは、ジャズに関する情報交換や音楽談話などを活発に行っている。今後は、ほかの音楽団体との交流や、レコードコンサートを計画。現代のジャズも好きだが、背伸びして聴いていた学生時代の曲も色あせない」と塚原さん。「友達とレコードを持ち寄って

1日 設立記念に初ライブ

聴いたころの雰囲気味が、午後6時開演。ニユーわえるような会にした。ヨーク在住のジャズピアニスト平木かよさんら

1日のライブは、ギャラ出演する。らりー&サロン日本堂 同倶楽部事務局807(加古川市加古川町篠原) 9・422・8739



「ジャズに賞味期限はない」と魅力を語る塚原英成さん。会のホームページ(左)も開設した＝加古川市加古川町西河原